

「できマウス S。」ユーザーマニュアル

2019.03.04→2019.08.15

お好みの外部スイッチで、Windows iOS iPadOS macOS Android を利用したい！その願いのお手伝いのできたらうれしいです。



「できマウス。」プロジェクト
<https://dekimouse.org/wp/>

目次

1. 「できマウス S。」の概要
2. 「できマウス S。」の各部の名称
3. 「できマウス S。」の仕様
4. 「できマウス S。」のモード切替とモードの確認
 - 4-1. モード切替
 - 4-2. モードの確認
5. 「できマウス S。」を Windows や Android で使う
 - 5-1. マウスキー1個モード
 - 5-2. 「できマウス S。」を GamePad(「できマウス。」互換)として利用する
6. 「できマウス S。」を macOS で使う
 - 6-1. Mac のスイッチコントロールで使う
 - 6-2. Mac の Switch XS で使う
7. 「できマウス S。」を iOS で使う
 - 7-1. iOS(iPhone や iPad)のスイッチコントロールで使う
 - 7-2. iOS で DropTalk を外部スイッチで使う
 - 7-3. iOS でトーキングエイド for iPad を外部スイッチで使う
 - 7-4. iOS で Space/Enter/→/←のキーを利用するアプリを使う
 - 7-5. iOS で Space/h/k/l(エル)のキーを利用するアプリを使う
 - 7-6. iOS でマウスを利用してポインターを動かして使う
8. 視線入力での利用
9. 「できマウス S。」の iOS における特殊な機能
10. 「できマウス S。」のオプション(別売品)
11. 電話サポートを受けたい。

対応している OS 製品

Windows macOS iOS(純正 USB アダプタ必要)
Android マウス機能・スイッチアクセス対応
(USB 変換アダプタが必要)

文中の記号

SW1 から SW4 とは、「できマウス S。」のスイッチ挿入口の数字と同じです。

10 Windows のなかでも Windows10 以降

Mac Mac の操作に関する事項

iOS iOS の操作に関する事項

最新版マニュアルはホームページからダウンロードしてご覧ください。

<https://dekimouse.org/wp/kiki/dekimouses> から PDF でダウンロードできます。

「できマウス S。」は、生まれたばかりです。皆様の愛ディアで育てていただけたら幸いです。不具合などございましたら、ご連絡とご協力をよろしくお願いいたします。

Windows は Microsoft 社、Mac iPad は Apple 社、Android は google 社の登録商標です。

1. 「できマウス S。」の概要

前身の「できマウス。」は、2001年に発表から時が経過し「できマウス3Ai。」と引き継いでまいりました。

このたびプラスチックケースを採用し、上位互換として「できマウス S。」を開発いたしました。従来の GamePad の機能はそのままですので、「できマウス。」の仲間たちと称する支援アプリ(ホームページをご覧ください)や周辺機器もご利用できます。

「できマウス S。」は、さらにマウスやキーボードの機能も提供いたしますので、一台三役といった製品となっています。

タッチ PC ではタッチするとマウスカーソルが消えますが、その再表示機能もあります。

Windows では、HeartyLadder や Peat のスイッチとしてご利用できます。簡単操作センターのスクリーンキーボードのオートスキャン機能もご利用できます。また、Windows10 に対応した新しい機能を搭載しております。視線入力視線入力の決定スイッチとしてもご利用できます。

iOS や macOS のスイッチコントロールや SwitchXS でご利用できます。(iOS では純正 USB アダプタが必要)

Android(携帯含む)での利用もできます。

2. 「できマウス S。」の各部の名称



「できマウス S。」外観



スイッチ接続部には、4個までのスイッチを接続することができます。

また、このジャックに挿入したスイッチを ON のまま USB に接続しますと、操作モードや操作ブザー音の設定ができます。



側面に拡張コネクタがあり、オプションケーブルでスイッチを8個まで増設可能。電源供給も可能。

3. 「できマウス S。」の仕様

1. 名称	「できマウス S。」
2. 機能	<p>スイッチやセンサーを IT 機器に接続する仲立ちをします。</p> <p>PC によりますが「できマウス S。」に接続したスイッチで Sleep から復帰できます。(iPhone は純正アダプタ、Android 携帯電話は USBtypeC の場合は、USBtypeC アダプタの利用で復帰可能)</p> <p>DeepSleep モード搭載で省電力。</p> <p>タッチタブレット PC は Windows も Android もタッチしてしまうとマウスカーソルが消えますが、「できマウス S。」に接続したスイッチに触れますと、マウスカーソルが再表示されます。</p> <p>バージョンアップが可能。バージョンアップのお知らせはホームページにてお知らせいたします。</p> <p>本体側面の拡張コネクタで、スイッチ 8 個まで対応と外部への電源出力も可能 (オプション扱い)</p>
3. モード	<p>GamePad モード:従来の「できマウス。」互換です。</p> <p>このモードでは、HeartyLadder・Peat などの操作や Windows のスクリーンキーボードのスクラン操作ができます。</p> <p>SwitchXS の操作ができます。視線入力のスイッチ BOX としても利用可 (Miyasuku・Hearty)。</p> <p>マウスキー1個モード:スイッチ1個の長短 ON の組み合わせで、マウスやキーボード機能を利用できます。</p> <p>視線入力のスイッチ BOX としても利用可 (Orihime eye)。</p> <p>スイッチアプリ A モード:Space / Enter / →/ ←で利用する iOS アプリで利用できます。(スイッチコントロールでも利用可)</p> <p>スイッチ4個モード:iOS や macOS のスイッチコントロールに対応(スイッチの長押しに対応)</p> <p>スイッチアプリ B モード:Space / h / k / l(エル) DropTalk やトーキングエイド for iPad で利用できます。(スイッチコントロールでも利用可)</p> <p>マウスモード:AssistiveTouch 利用のマウスカーソル対応 (iOS/iPadOS13 以降)</p>
4. 電源	不要(USB 端子から供給されます。)
5. 大きさ	横35mm 縦75mm 高12mmのプラスチックケース(黒)に入っています。ケーブル先端に USB 端子が付いています。
6. 重さ	約 30g
7. 安全対策	ポリスイッチ(再生可能なヒューズ)を搭載
8. USB 規格	USB2.0 準拠・電源管理対応(PC の Sleep からの復帰が可能)・VendorID 取得

9. 対応 OS	Windows10/8.1/7/ iOS/ macOS/Android6.0 以降
10. コネクタ	スイッチ端子は4個。側面にスイッチ8個と電源供給コネクタが付いています。ピン配置を公開しています。
11. 付属品	なし。「できマウス。」の仲間たち(Windowsのみ対応 無料ダウンロード可能)
12. 別売品	「できレバースイッチ3S。」・マイクロ USB ホスト変換器

4. 「できマウス S。」のモード切替とモードの確認

4-1.モード切替

SW2から SW4 までのジャックに挿入したスイッチを ONしながら電源の入ったPCや携帯端末の USB ポートに挿入することで、モードが切り替わります。○印の中の数字は、モードの状態を示すブザーの音の回数です。

【注意】操作モードを決めましたら、基本的に挿入したスイッチを SW1 に戻してください。

SW 2 : GamePad モード①/マウスキー1個モード②/スイッチアプリ A モード③と順に入れ替わります。

SW 3 : スイッチ 4 個モード④/スイッチアプリ B モード⑤/マウスモード⑥と順に入れ替わります。

SW 4 : 操作ブザー音 ON/OFF を切り替えます。(GamePad モードではスイッチを操作してもブザー音はなりません)
ブザー音 OFF でも、操作モード確認時にはブザー音がなります。

4-2.モードの確認

「できマウス S。」に接続したスイッチに触れずに、電源の入った PC や携帯端末の USB 端子に挿入するとブザー音がなります。その音の回数でモードを知ることができます。

ピッ1回:旧「できマウス。」互換モードで、GamePad として機能します。

視線入力 miyasukuSW や HeartyAi や TobiiTC スキャンの決定キーとして機能します。

macOS のスイッチコントロールや SwitchXS のスイッチとして機能します。

ピッ2回:マウスキー1個モードとして機能します。スイッチを①に接続して利用します。6ページの表をご覧ください。

スイッチを SW4 に挿入すると、視線入力 OriHimed eye+SW の決定キーとして機能します。

ピッ3回:スイッチアプリ A モードとして機能します。iOS や macOS のスイッチコントロールでも機能します。

Space/Enter/→/←の信号が各端子から出力されます。

ピッ4回:スイッチ4個モードとして機能します。iOS や macOS のスイッチコントロールの長押しに対応します。

↓ / ← / ↑ / → の信号が各端子から出力されます。

ピッ5回:スイッチアプリ B モードとして機能します。iOS や macOS のスイッチコントロールでも機能します

ドロップトークやトーキングエイド for iPad で利用できます(スイッチコントロール OFF で利用します)。

Space / Enter / k /l(エル)の信号が各端子から出力されます。

Android のスイッチアクセスでも利用できます。

ピッ6回: マウスモードとして機能します。11 ページの 7-6 項の表をご覧ください。

*「できマウス S。」自身が Sleep から起きる際には、まれにピッ 5 回以上鳴る場合があります。その後、上記の1回から 6 回の音が鳴ります。

5. 「できマウス S。」を Windows や iOS や Android で使う

5-1. マウスキー1個モード (長短 On が難しい場合は、短 On だけでも操作できます 7-6-3.使用方法をご覧ください。)

マウスキー1個モードに設定したのちに、SW1 に接続したスイッチの長短 ON の組み合わせで操作します。

スイッチを SW4 に挿入すると、支援入力 OriHimed eye+SW の決定キーとして機能します。

iOS13 や iPadOS13 以降では、マウスカーソルがサポートされ、それにも対応しております。

スイッチ 1 個モード (スイッチの長短で操作 0 : 短 ON 1 : 長 ON)			10 は Windows10 のみの機能
No.	操作	項目	機能
01	0	カーソル移動	90 度方向転換しながらカーソル移動します。
02	00	カーソル速度/マウスボタン	超低速移動/ノーマル速度に戻す。停止中は左ダブルクリック
03	000	カーソル速度/Win	高速移動 (ノーマル速度に戻すには、0) /停止中は Win キー
04	0000	窓	アクティブ窓を閉じる。デスクトップの場合 Windows 終了
05	00000	Win+L	10 スクリーンカーテン表示
06	1	マウスボタン	移動中は停止またはドラッグ解放/停止中はマウス左クリック
07	01	マウスボタン	マウス右クリック (Android 携帯では前に戻る機能となる)
08	001	矢印キー	右矢印キー
09	0001	Win+S	検索
10	00001	Esc	Esc キー
11	10	Space	Space キー
12	010	矢印キー	上矢印キー
13	0010	Win+U	簡単操作センター表示
14	00010		
15	11	カーソル移動/ドラッグ	カーソル移動中は 180 度反対方向へ移動/停止中はドラッグ開始
16	011	矢印キー	下矢印キー

17	0011	TAB		TAB
18	00011			
19	100	矢印キー		左矢印キー
20	0100			
21	00100			
22	101	PageDown		
23	0101	Ctrl+Alt+↑	10	ブラウザ起動
24	00101			
25	110	PageUp		
26	0110	Ctrl+Alt+←	10	画面左回転 (PCによっては機能しない)
27	00110			
28	111	Cortana 起動	10	Cortana の ON/OFF (マイクも自動 ON) コルタナの設定が必要
29	0111			
30	00111			
31	1000	Ctrl+A		全選択
32	01000	Win+Ctrl+F4*		開いている仮想デスクトップを閉じる
33	1001	Ctrl+C		コピー
34	01001			
35	1010	Ctrl+V		貼り付け
36	01010			
37	1011	Ctrl+X		切り取り
38	01011			
39	1100	Ctrl+Y		やり直しのやり直し
40	01100			
41	1101	Ctrl+Z		やり直し
42	01101			
43	1110	Ctrl+Alt+K		スクリーンキーボード表示 (App にショートカット設定が必要)
44	01110	Win+TAB		タスク一覧

45	1111	Win+A	10	アクションセンター表示 (右からスワイプ)
46	10000	カーソル確認		マウスカーソルデスクトップの左上隅に移動 (カーソル行方不明用)
47				
48				
49	000000			
50	111111			

5-2. 「できマウス S。」を GamePad(「できマウス。」互換)として利用する

「できマウス。」の仲間たち(ダウンロード版)をインストールして、「できマウス S。」にマウスやキーボードの機能を与えます。

詳しくは、ホームページにて“「できマウス。」の仲間たち”をご覧ください。

Windows の簡単操作センターのスクリーンキーボードのオートスキャンで利用することができます。

HeartyLadder や Pete の入力機器として利用することができます。MacPC ではスイッチコントロールや SwitchXS の操作ができます。

視線入力 of 決定スイッチとして利用できます。(視線入力についてを参照)

6. 「できマウス S。」を macOS で使う Mac

6-1. Mac のスイッチコントロールで使う

「できマウス S。」をスイッチ4個モードに設定したのち、スイッチを SW1 に戻します。

Mac に接続した際にキーボード設定アシスタントが表示した場合は、無視して閉じてください。

システム環境設定からアクセシビリティを選択します。

アクセシビリティでスイッチコントロールを選択、スイッチを選択します。

SW1から SW4 にスイッチを接続してスイッチコントロールを利用する場合は、+を選択し、SW1 に接続したスイッチを ON し、名前を付けてアクションを設定します。右図の例は、SW1 と SW2 を設定した例です。

SW1 から SW4 まで利用でき、長押しもサポートしております。一般に戻ってスイッチコントロールを有効にします。* GamePad モードでもアクション設定ができます。



6-2.Mac の SwitchXS で使う

「できマウス S。」を GamePad モードに設定したのち、スイッチを SW1 に戻します。

SwitchXS の入力機器を GamePad あるいは JoyStick を指定します。

7. 「できマウス S。」を iOS で使う

7-1.iOS(iPhone や iPad)のスイッチコントロールで使う

7-1-1.準備するもの

iOS 機器のコネクタによって異なります。Lightning の場合は、Apple 純正の Lightning - USB3 カメラアダプタ(型番 MK0W2AM/A)が必要です。USB-typeCの場合は typeC 変換アダプタが必要です。

「できマウス S。」をカメラアダプタの USB 端子に挿入し、iPad 付属の充電ケーブルをカメラアダプタの Lightning コネクタに挿入しますと iPad の Sleep からの復帰ができます。4個のスイッチ接続箇所のどこでも復帰可能です。

iOS 機器のコネクタが USB-typeC の場合は、「できマウス S。」のケーブル先端に typeC 変換アダプタを接続してください。

7-1-2.設定方法

「できマウス S。」をスイッチ4個モードにします。

iOS の設定/一般/アクセシビリティ/スイッチコントロール/スイッチとタップします。

スイッチの項で新しいスイッチを追加/外部と選択します。

アクティベートしてくださいと表示します。

SW1 に接続したスイッチを On して、名前(例 DM4-1)を付けて保存し、アクションを選択します。

スイッチ1個以上使用可能な場合は、同じように、SW2 から SW4 の設定を行ないます。

アクション設定では、**長押し**もサポートしております。(長押しを有効にしますと、iDevice の反応がワンテンポ遅れるようになります。OS の仕様です。)

SW1 から SW4 の出力は ↓ ・ ← ・ ↑ ・ → となります。

スイッチコントロールでは、スイッチ4個モード以外のスイッチアプリ A モードないしスイッチアプリ B モードでもアクション割り当てが可能です。



7-2.iOS で DropTalk を外部スイッチで使う

7-2-1. 準備するもの

上記の 7-1-1 と同じです。

7-2-2. 設定方法

「できマウス S。」をスイッチアプリ B モードにします。iOS のスイッチコントロールは OFF にします。

iOS のメモを開いて、半角英数字入力になっていることを確かめます。キーボードが表示しない場合は、「できマウス S。」を一旦外すか、SW2 を長押しして、1回目のブザー音でスイッチを放すとスクリーンキーボードが表示します。

DropTalk の設定で、外部スイッチを使うに設定し、各スイッチテキスト欄をアクティブにして、「できマウス S。」に接続したスイッチを SW1 から順に On しますと、設定キーが表示されます。

7-3.iOS でトーキングエイド for iPad を外部スイッチで使う

7-3-1. 準備するもの

上記の 7-1-1 と同じです。

7-3-2. 設定方法

「できマウス S。」をスイッチアプリ B モードにします。iOS のスイッチコントロールは OFF にします。

トーキングエイド for iPad の外部キー設定が、スイッチ A がスペース、スイッチ B がhになっていることを確認します。

7-4.iOS で Spase/Enter/→/←のキーを利用するアプリを使う

アプリ自体が外部スイッチに対応している場合に利用できます。

7-4-1. 準備するもの

上記の 7-1-1 と同じです。

7-4-2.設定方法

「できマウス S。」をスイッチアプリ A モードにします。iOS のスイッチコントロールは OFF にします。

スイッチ対応アプリを使わない場合は、スイッチコントロールでアクション割り当てが可能です。(長押しはスイッチ4個モードのみサポート)

7-5.iOS で Space/h/k/l(エル)のキーを利用するアプリを使う

アプリ自体が外部スイッチに対応している場合に利用できます。

7-5-1. 準備するもの

上記の 7-1-1 と同じです。

7-5-2. 設定方法

「できマウス S。」をスイッチアプリ B モードにします。iOS のスイッチコントロールは OFF にします。

7-6. iOS でマウスを利用してポインターを動かして使う

7-6-1. 準備するもの

上記の 7-1-1 と同じです。

7-6-2. 設定方法

「できマウス S。」をマウスモードにします。iOS のスイッチコントロールは OFF にします。

7-6-3. 使用方法 (この表の機能は、Windows iPadOS13 や iOS13 や Android 機能します。)

「できマウス S。」の SW1 にスイッチを接続して利用します。

マウス操作が困難な場合に、1個のスイッチ操作でポインターを動かせます。

iOS13 や iPadOS13 以降では、マウスカーソルがサポートされ、それにも対応しております。

マウスモード		ピエゾスイッチも利用可能	
No.	操作	項目	機能
01	0	カーソル移動	90度方向転換しながらカーソル移動します。
02	00	カーソル停止/マウス左ボタン	カーソル移動中は停止/停止中はマウスの左ボタン
03	000	ゆっくり/マウス右ボタン	カーソル移動中は停止してゆっくり移動モード/停止中はマウスの右ボタン
04	0000	キーボード/Sleep	カーソル移動中は停止してキーボード表示・非表示/停止中は Sleep

8. 視線入力での利用

「できマウス S。」は視線入力の決定スイッチのインターフェイスとして利用できます。

miyasukuSW や HeartyAi や TobiiTC スキャンは、GamePad モード

OriHimed eye+SW では、マウスキー1個モードでスイッチを SW4 に挿入で、ご利用いただけます。

9. 「できマウス S。」の iOS における特殊な機能

スイッチアプリ A モードとスイッチアプリ B モード/スイッチ4個モードでは次の機能があります。

SW2 に接続したスイッチを長押し続けるとブザー音の回数が増加します。その回数で外部スイッチを OFF すると下記の機能となります。

ブザー音1回:スクリーンキーボードの表示/非表示

ブザー音2回:HOME 機能

ブザー音3回:トリプル HOME

ブザー音4回:iOS 機器を Sleep し、「できマウス S。」も Sleep

10. 「できマウス S。」のオプション (別売品)

10-1.「できマウス。」の仲間たち(Windows のみ ダウンロード版)

「できマウス S。」あるいは、「できマウス。」のユーザー様は、ダウンロード版が無料で入手できます。

GamePad モード(視線入力も含む)以外でのご使用の際は、ダウンロードは不要です。

「できマウス。」の仲間たちの内容は下記サイトからご覧ください。<https://dekimouse.org/wp/app/>

GamePad モードでスイッチにキーやマウスの機能を自由に割り当てが可能。設定内容に名前を付けて保存できます。

スクリーンキーボードを選択することができない場合があります。そのようなとき、そのアプリを**管理者モード**で起動すると機能してくれます。

10-2.「できレバースイッチ3S。」

「できマウス S。」の側面の拡張コネクタにケーブルを挿入します。スイッチとの対応は、「できレバースイッチ3S。」の説明書をご覧ください。

10-3.USB ホスト変換アダプタ

USB 端子がマイクロ USB 変換アダプタが、typeC の場合には typeC 変換アダプタが必要になります。

携帯端末に接続の場合は、ホスト機能付きのアダプタが必要となります。

電話サポート



11.電話サポートを受けたい

ホームページのサポート予約サイトからお問い合わせください。ご希望の日時をメールにて確認後、こちらからお電話いたします。

https://dekimouse.org/wp/dekimouse_support_yoyaku/

「できマウス。」プロジェクト
<https://dekimouse.org/wp/>
Tel 049-288-1312
fax 049-288-1323
info@dekimouse.org



トップページ

